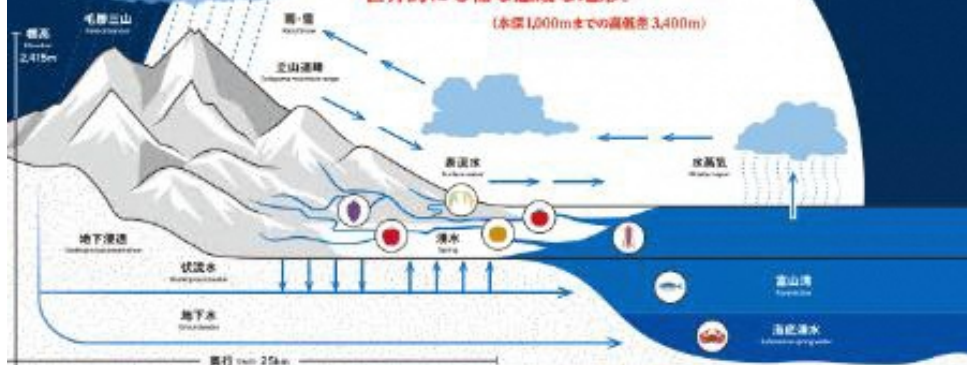


「魚津の水循環」

魚津は、
海拔0m～標高2,400m以上の山岳が、
奥行きわずか約25kmに取まる
世界的にも稀な急峻な地形。

(水深1,000mまでの高断崖 3,400m)



その地形からの優れた水質と豊富な水量によって
山や里、川、海にいろんな育みができ
魚津ならではの「霨き」＝「うおっ!」を
もたらしてくれているのです。

北陸・魚津

標高2,400m級の山岳地帯が**海拔0m**の平野部に近い距離に迫る、世界的にも稀な**急峻な地形**

山で降った雪や雨は**豊富な水量**の川や地下水となって一気に**水深1,000m**の**富山湾**へと流入

海へ帰った水は、**雲**となって**雨や雪**となり、**再び大地に降り注ぎ、多くの恵み**をもたらす

奥行わずか25kmの魚津市の中で「**水循環**」が成り立っている



清水果樹園

清水 宏和さん

清水 美代子さん

ご夫妻は池川の元同僚、魚津の梨の産地を守るために梨農家に転身！

下野方梨組合長であり、市内果樹農家の若きリーダー

商品化できない梨を提供するので、再利用してもらえるとありがたい！

梨ワーの実現は、由香ちゃんの働き方で見極めさせてもらいたいw

魚津の「おいしい」を作りたい。
魚津の「絆」を大切にしたい。
これから「常」に、ずっと。



藍染め屋aiya

南部 歩美さん

とやまウェルビーイングアンバサダー

雑誌「ソトコト」(2021年7月号)で里山でのウェルビーイングな暮らしが掲載

2018年に鹿熊地区に移住し、今では村のカナメ的な存在！

TUNAGU(UO！ワー)では、蓼藍栽培の手伝いや里山散策も計画中



谷崎雅彦りんご園
農事組合法人 長引野組合長

谷崎 雅彦さん

りんご以外に日本でも数か所しか見ることができない「カノコユリ」の生産や水稲サツマイモ等の栽培を手掛ける農家。現在、リンゴ農家の後継者を育成するため、二人目の地域おこし協力隊を受入中。

YUZAWA FARM代表

湯沢 陸さん

令和4年に農業分野の隊員として着任。2年間の研修を経て、サツマイモ農家として独立。谷崎さんとは師弟関係にある。